

校内研修“おたすけ”シリーズ⑤

教職員の 関係づくり



島根県教育庁人権同和教育課

※この動画は、
中堅教諭等資質向上研修を終えて
学年主任等を務めている先生方、
主幹教諭、管理職の方々向けの
内容となっています。

※この動画は、

校内研修“おたすけ”シリーズ①

進路保障の理念

校内研修“おたすけ”シリーズ②

進路保障の理念に基づく取組の手法
のあとに視聴することをお勧めし
ます。

この動画の流れ

- 1 はじめに
- 2 誰もが安心して過ごせる学校
づくり
- 3 教職員の関係づくりのために
- 4 まとめ

1 はじめに

○ ねらい

誰もが安心して過ごせる学校
にしていくために、教職員の
関係づくりの大切さを理解す
る。

2 誰もが安心して過ごせる学校づくり

○考えてみましょう

一人一人の子どもが、安心して
過ごせる学校にしていくために、
どのようなことが必要ですか？



次のスライドに記入欄があります

2 誰もが安心して過ごせる学校づくり

○考えてみましょう

一人一人の子どもが、安心して過ごせる学校に
していくために、どのようなことが必要ですか？

2 誰もが安心して過ごせる学校づくり

一人一人の子どもが、安心して過ごせる学校にしていくために、どのようなことが必要ですか？

わかりやすい授業

見守りと肯定的な声かけ

良好な人間関係

困ったら相談できること

多様性が認められること

安全で使いやすい設備

2 誰もが安心して過ごせる学校づくり

一人一人の教職員が、安心して働ける
学校にしていくために、どのようなこと
が必要ですか？

わかりやすい情報共有

見守りと肯定的な声かけ

良好な人間関係

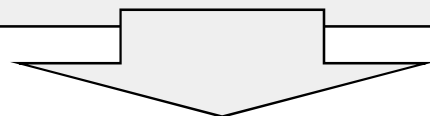
困ったら相談できること

多様性が認められること

安全で使いやすい設備

2 誰もが安心して過ごせる学校づくり

一人一人が大切にされているという雰囲気



教職員 が豊かに関わり合える集団づくり

このことは、教職員と子どもの関係だけでなく、教職員同士の関係においても同様です。『人権教育指導資料第2集 しまねがめざす人権教育』 p.3

2 誰もが安心して過ごせる学校づくり

「進路保障」という理念にそって教職員間の関係を見直すことは、教職員一人一人の力を生かすことにつながり、組織の力を高めることにもなります。

『人権教育指導資料第2集 しまねがめざす人権教育』 p.3

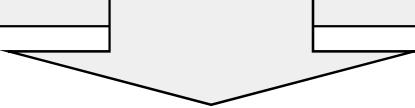
「教職員の関係づくり」のためには？

3 教職員の関係づくりのために

「進路保障」という理念にそって教職員間の関係を見直すことは、教職員一人一人の力を生かすことにつながり、組織の力を高めることにもなります。『人権教育指導資料第2集 しまねがめざす人権教育』 p.3

教職員の様子への気づきや受け止め

「なぜ、このような様子なのだろうか」



教職員の言動の背景にある状況や思いの把握

3 教職員の関係づくりのために

- 気軽に相談し合える雰囲気をつくる
教職員が問題を一人で抱え込むことを防ぎ、
協力して取り組む教職員集団をつくるためには、
日頃から子どもの指導についてお互いの
悩みや思いを聴き合い、時には弱音も吐ける
職員室の雰囲気をつくっていくことが大切です。

『人権教育指導資料第2集　しまねがめざす人権教育』 p.20

3 教職員の関係づくりのために

○ 気軽に相談し合える関係づくりのための3つのヒント

- ① 職員室の雰囲気
- ② 相談できる相手
- ③ 互いを知ることのできる研修

3 教職員の関係づくりのために

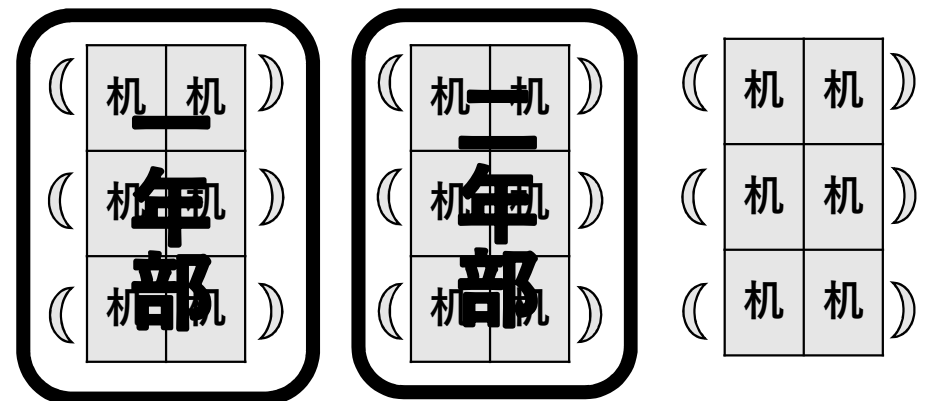
① 職員室の雰囲気

- ・ 日常のあいさつや何気ない声かけ、
会話を大切にする

『人権教育指導資料第2集 しまねがめざす人権教育』 p.20

適度な雑談の推奨

席配置の工夫



3 教職員の関係づくりのために

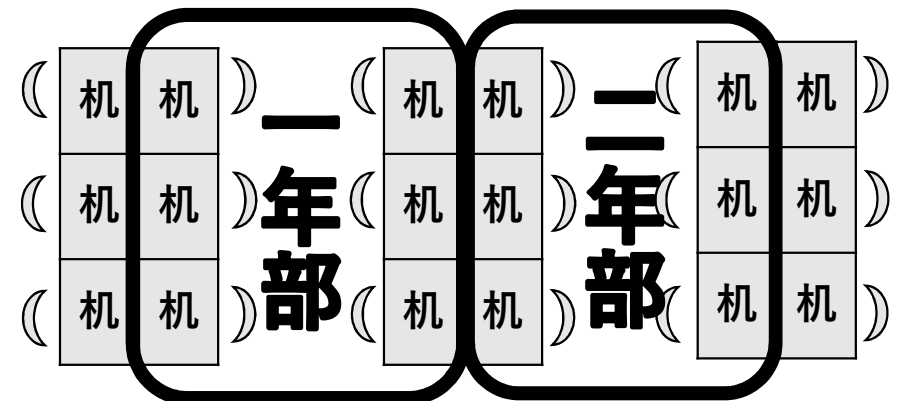
① 職員室の雰囲気

- ・ 日常のあいさつや何気ない声かけ、
会話を大切にする

『人権教育指導資料第2集 しまねがめざす人権教育』 p.20

適度な雑談の推奨

席配置の工夫



3 教職員の関係づくりのために

① 職員室の雰囲気

- ・ 日常のあいさつや何気ない声かけ、
会話を大切にする

『人権教育指導資料第2集 しまねがめざす人権教育』 p.20

適度な雑談の推奨

席配置の工夫

向かいの人の顔が見える
ように机上を整理

息抜きスペースの配置

3 教職員の関係づくりのために

② 相談できる相手

- ・ 学年部等の小グループで、子どもの指導について、お互いの悩みや思いを聴き合う場を持つ

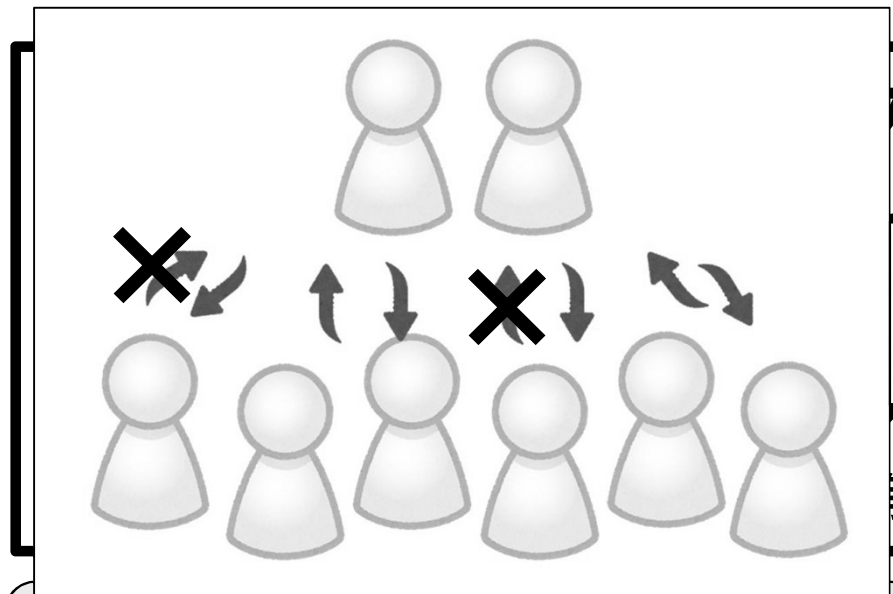
『人権教育指導資料第2集 しまねがめざす人権教育』 p.20

相談の機会の日常化

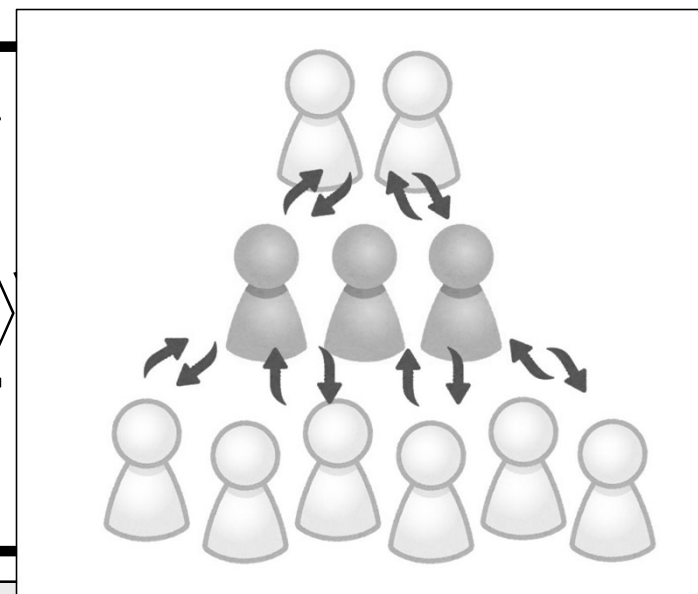
ミドルリーダーの配置

3 教職員の関係づくりのために

② 相談できる相手



相談の機会の日常化



ミドルリーダーの配置

モデル

第2集

もや

p.20

3 教職員の関係づくりのために

③ 互いを知ることのできる研修

- ・研修会等で、コミュニケーションの大切さや技能について学ぶ機会を持つ
- ・レクリエーションを活用する

『人権教育指導資料第2集 しまねがめざす人権教育』 p.20

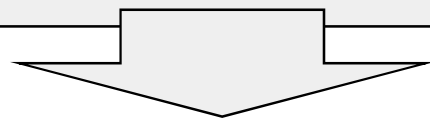
仲間づくりのワークを教職員同士で行う

4 まとめ

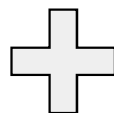
- 一人一人の教職員が安心して働ける学校づくり
→「進路保障」の理念を教職員間でも
- 教職員が気軽に相談し合える雰囲気づくり
→物理的・人的環境整備を

4 まとめ

教職員同士の良好なコミュニケーション



深い子ども理解につながる



人との関わり方のモデルとして、子ども同士の関係に反映

4 まとめ

人権教育では、これが行われる場における人間関係や全体としての雰囲気等が、重要な基盤をなす

「人権教育の指導方法等の在り方について[第三次とりまとめ]」
『人権教育指導資料第2集 しまねがめざす人権教育』 p.11

誰もが安心して過ごせる学校